

Act+Locally

環境政策課

☎(584)4691

FAX(584)4818

環境学習を通して共に学び・考え・行動し、豊かな地球環境を守り、未来へつなぐ

快適に暮らせるまち

住環境を守りながら
自然に親しめる市街地へ



もりやま夏まつりのごみ対策



守山は利便性の高い市街地と、自然の距離が近い、住みやすいまちです。多くの市民が暮らす中心市街地では、多世代のコミュニケーションの機会や住環境への配慮が不可欠です。

配慮の一つが、ポイ捨てされるごみの課題です。「もりやま夏まつり」の会場では、ごみ箱を設置してボランティアが分別・廃棄する取り組みで、イベント後に散乱するごみの軽減を図りました。

インタビュー

株式会社みらいもりやま21
ばりうま 馬場 伶真さん

株式会社みらいもりやま21は現在、指定管理者として、あまが池プラザや守山宿・町家“うの家”、びわこ地球市民の森などを運営しています。

中心市街地活性化をはじめ、暮らしやすいまちを創る「まちづくり会社」として創業しましたが、環境を通してまちの魅力を高めることも仕事の一つです。



市街地には多様な環境問題がある 利便性と癒やしの両立をめざす拠点に



親水公園の川で遊ぶ子どもたち



JR守山駅周辺は子育て支援の活動も多く、塾など教育環境も整っているといわれますが、利便性だけでは住みやすいまちとはいえません。

「あまが池」はもともとホタルがたくさん飛翔する池の名だったといわれ、ホタルの再生を願っています。親水公園の緑地のベンチでは市民が憩い、そばを流れる吉川川では環境学習クラブ「ルシオール・キッズ・クラブ」が川遊びをします。

利便性を享受しながらの環境保全は難しさもありますが、駅近くでその両面を実現させる拠点になればいいと思っています。

環境学習 イベント情報



ダンボールコンポスト フォローアップ講座

7月24日、26日に開催した「ダンボールコンポスト実践講習会」のフォローアップ講座です。実践して出てきた疑問点や冬に向けての注意点など、情報交換もできます。

時 11月22日(土)午前10時～11時30分

所 もりやまエコパーク交流拠点施設 環境学習室

対 7月24日、26日の「ダンボールコンポスト実践講習会」参加者および経験者の小学4年生以上
(小学生は保護者同伴要)

定 15人

持 講習会で作成したダンボールコンポスト(あれば)、前回の講習会で配付したファイル・テキスト、筆記用具

申 11月19日(水)までに右記申込フォーム、電話またはファクスで下記へ。

問 ごみ減量推進課 ☎・有(584)4692 FAX(584)4818



申込フォーム